

令和4年2月21日

令和3年度映画機能付交流スペース（旧鶴岡まちなかキネマ）関連事業の取組み状況

鶴岡市政策企画課
山王まちづくり株式会社
鶴岡市社会福祉協議会

令和2年5月に閉館した旧鶴岡まちなかキネマについて、鶴岡市社会福祉協議会事務スペースと2スクリーンの映画機能付交流スペース（新まちキネ）からなる複合施設として再オープンするため、国の地方創生推進交付金制度を活用し鶴岡市社会福祉協議会、山王まちづくり(株)、鶴岡市の3者協定に基づき取組みを進めています。

令和3年度は、旧まちキネの改修設計及び映画館の本格オープンに向けた市場調査事業（プレ上映、来館者アンケート調査）を実施しており、現在の状況についてお知らせします。

1 改修設計の概要

- ①実施主体 鶴岡市社会福祉協議会
- ②設計業者 ブレンスタッフ株式会社
- ③設計期間 令和3年7月20日～令和4年1月20日
- ④設計内容 延床面積 1,582.69㎡ うち 同協議会事務・会議スペース 771.57㎡
映画機能付交流スペース 453.54㎡
介護予防エリア 121.41㎡
共有エリア 236.17㎡
※詳細は別紙1
- ⑤今後の予定 令和4年4月中～下旬 改修工事入札会→仮契約→理事会で契約承認
工事完了日は冬～春頃を想定

2 市場調査事業（プレ上映とアンケート調査）の概要

- ①実施主体 山王まちづくり株式会社
- ②プレ上映期間 令和3年10月15日～令和4年1月31日の毎週金～日曜日、祝祭日（開館日54日、イベント開催時は平日も開館）
- ③プレ上映結果
 - ・上映作品数 43作品
 - ・総鑑賞者数 4,821人（目標の約1.5倍達成）
 - ・曜日ごとの平均来場者数 平日 約40人
土・日曜日、祝祭日 約114人
- ④上映作品数・鑑賞者数
 - ・ドラマ 26作品・3,878人（1作品あたり149人）
 - ・ドキュメンタリー 14作品・791人（1作品あたり57人）
 - ・アニメ 3作品・152人（1作品あたり51人）
- ⑤アンケート調査の概要
 - ・アンケート回答数 508件
 - ※詳細は別紙2

鶴岡まちなかキネマ利用者（プレ上映鑑賞者）の意向に関するアンケート調査概要

【令和4年2月】

1 調査目的

プレ上映期間の来館者へのアンケート調査を実施し、市民等の映画に対する需要を把握し、持続的な映画館運営に生かす。

2 調査方法

映画鑑賞チケットを購入した方にアンケート用紙を手渡し、映画鑑賞後に入口付近にある回答箱への提出をお願いした。

- ・調査期間…令和3年10月15日～令和3年12月12日の開館日
- ・回答数…508件

3 調査項目

(1) 映画・新まちキネへの興味・関心

- ①鑑賞作品と満足度
- ②上映作品の情報入手先
- ③サービスの満足度、不満な点
- ④新まちキネで上映してもらいたい（お勧め）映画
- ⑤新まちキネに必要なサービス
- ⑥山王まちづくり(株)、鶴岡市社会福祉協議会、鶴岡市の3者連携への期待・要望

(2) 回答者属性

- ①居住地、性別、年代、会員種別、映画鑑賞頻度、鑑賞同伴者等、交通手段、好きな映画ジャンル、意見要望

4 調査結果概要

(1) 映画・新まちキネへの興味・関心

- ・鑑賞した映画への評価を満足から不満足までの4段階で尋ねた結果は、およそ9割が満足と答えている【表1】。上映に関する情報をどこから得たかは、コミュニティしんぶん、荘内日報、鶴岡タイムス等の紙体によつた回答が多いが、まちキネ公式ホームページからという回答もそれらとほぼ同様の割合を示している【表2】。
- ・映画館の建物や設備、人的サービス、鑑賞料金、会員制度等の現状についての評価（複数回答可）は、およそ4分の3は不満はないとする肯定的な評価だった。一方、不満があるとする回答で最も多かったのは人的サービスに関するもので、そのほとんどが飲食販売への要望であった。また、建物や設備に関する不満には建物内の寒さと上映時の音量に関する回答が多かった。【表3】

- ・今後上映して欲しい映画は何かの問いに具体的に名前の挙がった作品は 201 本に及ぶ。作品名以外では「ミニシアター系」や、「イオンシネマなどの大手で上映されない作品」という表現も目立っている。
- ・今後期待するサービスについて選択肢として最も多かったのは飲食販売で、他にはチケットのオンライン予約、上映作品関連イベントの開催、メルマガ・LINE 等による情報発信を求める声も多かった。【表 4】

(2) 回答者属性【表 5】

- ・居住地では鶴岡市が 7 割を占め、酒田市が 17.4%で次に続き、三川町と庄内町からは合わせて 1 割未満である。来館時の交通手段では自家用車が 8 割を超えて圧倒的に多い。男女別では女性が約 7 割を占める。年代では 60 代が 3 割、70 代以上が 2 割で、合わせると 5 割を占める一方、30 代以下はそれぞれ 1 割にも満たない。
- ・サポーター会員はおよそ 4 分の 1、スタンプ会員も 3 割未満とほぼ同じ割合で、回答者の半数は未加入である。映画を鑑賞する頻度は月に一回程度が 4 割と最も多く、年に 1～数回がそれに次ぐ割合である。映画を観る際には 1 人という利用者が 5 割を占める。
- ・好きな映画ジャンルについては複数回答可としたこともあるのか、どのジャンルにも満遍なく票が入ったように見える。

5 表

表 1 鑑賞した映画の評価

満足	395 人 (87.0%)
どちらかといえば満足	55 人 (12.1%)
どちらかといえば不満足	2 人 (0.4%)
不満足	2 人 (0.4%)

表 2 上映情報の情報源 (複数回答可)

新聞等	荘内日報	118 件 (11.9%)
	コミュニティ新聞	134 件 (13.5%)
	鶴岡タイムス	114 件 (11.5%)
雑誌等	e-Towns	64 件 (6.4%)
	その他の新聞	100 件 (10.1%)
	庄内小僧	6 件 (0.6%)
	その他の雑誌	8 件 (0.8%)
インターネット	公式ホームページ	116 件 (11.7%)
	Twitter	82 件 (8.3%)
	Facebook	74 件 (7.5%)
	その他 SNS	60 件 (6.0%)
その他	口コミ	98 件 (9.9%)
	その他	19 件 (1.9%)

表3 映画館の現状についての評価

不満はない	354件 (76.1%)
建物や設備	25件 (5.4%)
人的サービス	39件 (8.4%)
鑑賞料金	18件 (3.9%)
会員制度	14件 (3.0%)
その他	15件 (3.2%)

表4 今後期待するサービス (複数回答可)

上映作品等の個別連絡	90件 (12.6%)
チケットのオンライン予約	114件 (16.0%)
指定席	35件 (4.9%)
鑑賞料金決済方法の多様化	52件 (7.3%)
情報誌の発行	60件 (8.4%)
上映作品関連イベント	111件 (15.5%)
映画鑑賞後の感想サロン	25件 (3.5%)
飲食販売	201件 (28.2%)
その他	26件 (3.6%)

表5

属性		度数	構成比 (%)	属性		度数	構成比 (%)
居住地	鶴岡市	263	71.7	映画を一緒に観る人	一人だけ	290	51.4
	酒田市	64	17.4		友人	96	17.0
	三川町	9	2.5		恋人	13	2.3
	庄内町	15	4.1		家族	165	29.3
	その他	16	4.4		好きな映画ジャンル	邦画	320
来館時の交通手段	徒歩	31	6.3	洋画	ハリウッド	180	6.6
	自転車	41	8.3		ヨーロッパ	180	6.6
	自家用車	415	83.7		アジア	153	5.6
	公共交通機関	4	0.8		韓流	141	5.2
	その他	5	1.0		その他	135	5.0
性別	女性	332	72.8	ドラマ	ヒューマン	184	6.8
	男性	124	27.2		ラブロマンス	106	3.9
	無回答	0	0.0		アクション	109	4.0
年代	10代	6	1.3		コメディ	134	4.9
	20代	35	7.4		SF	107	3.9
	30代	41	8.7		ファンタジー	114	4.2
	40代	50	10.6		ホラー	76	2.8
	50代	95	20.1		サスペンス	108	4.0
	60代	148	31.3		音楽	104	3.8
	70代以上	98	20.7		その他	84	3.1
会員種別	サポーター会員	86	22.2	ドキュメンタリー	邦画	172	6.3
	スタンプ会員	112	28.9		洋画	146	5.4
	会員ではない	189	48.8	アニメ	邦画	95	3.5
映画鑑賞頻度	年に1回	84	19.7		洋画	70	2.6
	年に数回	122	28.6				
	月に1回	162	38.0				
	月に数回	13	3.1				
	週に1回	29	6.8				
	その他	16	3.8				